主催：豊島区　協力：東京都、豊島区民社会福祉協議会

避難生活支援
リーダー／サポーター研修
「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加 無料 定員あり 50名程度

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加がますます懸念されています。
災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。
本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材**「避難生活支援リーダー／サポーター」**としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、**避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウ**を学びます。





研修（避難所運営演習）

実践に役立つ　どなたでも参加可能

日　時	1日目：**令和9年1月16日（土）** 10:00～16:00 2日目：**令和9年1月17日（日）** 10:00～16:00
会　場	**豊島区立池袋第三小学校 体育館**（豊島区西池袋３丁目１４－３）
参加資格	**豊島区内在住**または**避難所開設運営支援員にご登録いただいている方**
持ち物	研修テキスト（事前送付）、昼食、飲み物、筆記用具、バインダー（クリップボード）、屋内用運動靴、外靴入れ（ex.ビニール袋など）

プログラム

1日目	・多様な被災者の心情や状況の理解 ・避難生活の課題と生活環境の整備
2日目	・対人コミュニケーション ・避難所運営の担い手との連携・協働

▲研修の詳細内容については、研修紹介動画を御覧ください



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修に関連するものです。

詳細は裏面へ

研修当日までに事前学習が必要です

研修テキスト

避難生活支援に必要な基礎知識や、過去の災害における課題と対応事例などをまとめたテキストをお送りします。事前にご一読ください。

オンデマンド動画

研修テキストの中でも、特に重要なポイントを解説した動画を、研修前にご視聴いただきます。
（1コマあたり約10～15分×５コマ）

お申し込み後、研修テキストとオンデマンド動画の情報をお送りします。

研修講師



佐藤 純 氏

Hand Over Japan
代表理事

東京都葛飾区出身。日本DMAT登録隊員、JMAT隊員。2022年7月に特定非営利活動法人Hand Over Japan設立。緊急支援事業、在宅生活支援事業を柱とし、令和6年能登半島地震では避難生活の支援として、避難所・仮設住宅への支援や出張子ども食堂を企画し支援を継続中。現在は、被災地支援や防災教育、防災訓練の企画や運営、講演・研修講師等を行っている。地元では、子ども食堂やフードパントリーを運営。



鶴木 由美子 氏

難民支援協会（JAR）
定住支援部　チームリーダー

米国の大学院を修了後、児童福祉業界での勤務を経て、2011年より現職。日本国内において、国境を越えた避難者である「難民」の相談支援業務を担っている。手続き支援をはじめ、食料支援、物資支援、受診支援、傾聴活動、就労支援、語学教育、コミュニティ支援など担当は多岐にわたる。災害時には、難民・外国人の集住地域を中心とした支援活動も実施する。
JVOAD避難生活改善に関する専門委員会 専門委員、自治体国際化協会 多文化共生マネージャー、文化庁 地域日本語教育コーディネーター。



浅野 幸子 氏

減災と男女共同参画　研修推進センター共同代表／早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員

阪神・淡路大震災の学生ボランティア活動を機に支援団体のスタッフとなり4年間、復興支援に従事。その後も市民団体で働きながら大学院修了。博士（公共政策学）。2011年に発足した東日本大震災女性支援ネットワークに参加し、2014年から減災と男女共同参画研修推進センター共同代表。全国各地で防災研修に携わる。
専門は地域防災、災害とジェンダー・多様性。



加藤 鮎美 氏

東京大学大学院医学系研究科／災害看護専門看護師

災害看護専門看護師として、DMATや災害支援ナース、防災士、災害ボランティアコーディネーターなど様々な立場から災害支援に携わっている。急性期の災害医療から中長期の避難生活まで、災害関連死の予防を見据え、被災者一人ひとりの健康と生活を守る災害看護を実践している。現在は東京大学大学院で、公衆衛生・危機管理の視点から地域全体の災害対応について研究。平時からの連携とともに、災害時に集う多様な支援者や地域住民が、それぞれの立場を越えて協働できる支援を目指している。

参加問合せ・申込窓口　　申込締切：　１２月１１日(金)

二次元コード又はURLからお申し込みください。
https://logoform.jp/f/NTqXS

豊島区総務部防災課防災事業グループ
電　話：03-4566-2572
メール：A0011101@city.toshima.lg.jp

ご記入いただいた申込情報は、本研修の運営にのみ使用いたします。
なお、当日は参加者名簿（氏名・所属のみ記載）を配布いたします。
お申し込みをもって、本個人情報の取り扱いにご同意いただいたものとみなします。



研修に関するお問い合わせ先

災害協働サポート東京（CS-Tokyo）事務局（担当：福田）
TEL：070-4009-6601　MAIL:office@cs-tokyo.com